

FUTSAL KOBE FESTA 2021 ユースフットサル選抜トーナメント 大会要項（案）

2021年7月15日

1. 名称 FUTSAL KOBE FESTA 2021 ユースフットサル選抜トーナメント
2. 主催 特定非営利活動法人兵庫県フットサル連盟、
特定非営利活動法人神戸アスリートタウンクラブ
3. 後援 神戸市、公益財団法人神戸市公園緑化協会、公益財団法人神戸市スポーツ協会
一般財団法人日本フットサル連盟、一般社団法人 兵庫県サッカー協会
4. 会場 グリーンアリーナ神戸（兵庫県）
5. 日程 2021年8月4日（水）～6日（金）
6. 参加資格 本大会の参加チームは次のいずれかの要件を満たしていること。
(1) 一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「日本連盟」という。）に加盟承認された単独チームであること。
(2) 日本連盟に加盟承認された都道府県フットサル連盟の選出チーム（以下、「選抜チーム」という。）であること。
選抜チームは、都道府県フットサル連盟に加盟するチーム（以下、「加盟チーム」という。）3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
参加チームの選手は、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）に、「サッカー2種または3種」、「フットサル1種、2種または3種」の種別で加盟登録されたチームに所属する2003年4月2日以降、2009年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
7. 参加チーム 参加チームは、次の各号により選出された12チームとする。
(1) 9地域フットサル連盟から各1チーム
(2) 開催地から1チーム
(3) 関西フットサル連盟から1チーム
(4) 兵庫県フットサル連盟が選出する1チーム
(注) ただし、新型コロナウイルス感染などの、やむを得ない理由により12チーム未満での開催となることがある。
8. 大会形式 ・1次ラウンド：12チームを4チームずつ3グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位チームと各グループ2位チームのうち成績上位1チーム（計4チーム）が決勝ラウンドへ進出する。順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 当該チーム内の対戦成績
(2) 当該チーム内の得失点差
(3) 当該チーム内の総得点数
(4) グループ内での総得失点差
(5) グループ内での総得点数

(6) 抽選

1次ラウンドの各グループ2位チームのうち、決勝ラウンドに進出する1チームは、以下の順序により決定する。

- (1) 勝点合計
- (2) 得失点差
- (3) 総得点数
- (4) 抽選

・決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。

9. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

10. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、38m～40m×18m～20m

(2) 試合球

フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名、交代要員の数：9名以内

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が鉛色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレ

ーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：選手固有のビブスを用意すること。同色が望ましいが、同系色でも可。

(5) 試合時間

30 分間(前後半各 15 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。

(6) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 1次ラウンド：引き分け

② 決勝ラウンド：PK方式により次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。
PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

11. 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については当大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

(2) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(3) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

12. 参加申込

(1) 1チームあたり26名(役員6名、選手20名)を上限とし、選手は選出元のリーグに登録していること。

(2) 申込み締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

13. 電子選手証

各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの：フットサル登録選手)、または選手証(写真が貼付されたもの：サッカー登録選手)を、代表者会議および試合会場に持参すること。電子選手証または選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

14. 組み合わせ

主催者において決定する。

15. 参 加 料

1チームあたり30,000円

16. 表 彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

17. 経 費

旅費交通費は各チーム負担とする。

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

19. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

20. 女子交流戦

地域でのU-18世代の女子フットサルを目的として、地域の女子U-18チームによる交流戦を7分ハーフでのリーグ戦にて実施する。

21. その他

- (1) 代表者会議、マッチコーディネーションミーティングについては、追って決定する。
- (2) 参加チームと選手は日本サッカー協会の基本規程および付属する諸規程を順守しなければならない。
- (3) 大会規定に違反し、その他不正行為等があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 本実施要項に記載のない事項については、主催者にて決定する。